

京都モデルフォレスト協会 平成 21 年度事業報告

1 京都モデルフォレスト運動の普及啓発

(1) 「日本の森を守る京都サミット」を開催（12/4、国立京都国際会館）



分科会での討論



京都議定書の誕生の地から森林の適正な保全管理や木材利用の推進のための取組の重要性を広く国内外に発信するため、日本の森を守る地方銀行有志の会と協会が共催して、12月4日に国立京都国際会館で「日本の森を守る京都サミット」を開催した。当日は、全国の地方銀行64行をはじめ、約400名が参加して、下鴨神社での記念植樹、オープニングセレモニーの後、「森林保全活動を中心としたネットワーク化」「林業・木材産業再生等を中心とした地域の活性化」「環境にやさしい金融商品づくり」「次世代へ引き継ぐ緑化活動」「国民参加の森林づくり」の5つのテーマで分科会を開催した。また、倉本聰氏から「あたり前の暮らしを求めて」と題して記念講演をいただいた。

全体会議では、分科会で議論された4つの課題について、課題解決のための活動をそれぞれの地で展開することや、ネットワークを通じて活動を全国に広げていくことを目指す共同宣言を採択した。

(2) 普及啓発イベント等に出展しモデルフォレスト運動をPR

- 新緑祭 in 府民の森ひよし
(5/3～5/6) ※京都府と共催
- びっくり！エコ100選2009に出展
(8/14～8/19、高島屋京都店)
- 自然公園ふれあい全国大会でパネル展示
(9/12～13)
- 水都大阪森林の市にブース出展
(10/10～11)
- 京都学生祭典にブース出展
(10/10～11)
- てんげんくんフェスティバルにブース出展
(10/12)



新緑祭での木工体験

- 水土里フェスタ in 京都駅ビル
(10/20～25) ※水土里ネット、森連と共催
- びわ湖環境ビジネスメッセ 2009 にブース出展
(10/21～23)
- 京都環境フェスティバルにブース出展
(11/21～22)
- 農林水産フェスティバルにブース出展
(11/28～29)



てんけんくんでの木工体験

(3) 府民向け体験イベント

① 府民の森ひよし森の学校 (7/19)

親子 66 名が参加して、ツリークライミングジャパンのジョン・ギャストライト氏等の指導を受けながらツリークライミングに挑戦したり、バーベキュー、自然観察、竹かご作り等を体験した。

② 芦生原生林自然観察ツアー (10/31&11/7)

秋の芦生で最も人気のある枕谷を日本エコツーリズム協会に選ばれているガイドと散策する芦生原生林を満喫する自然観察ツアーを 2 回にわたり開催し、計 80 名が参加した。



ツリークライミングを实践



芦生原生林をガイドと散策

③ ゴーヤの「緑のカーテン」に取組

府内の親子や緑の少年団員から参加者を募り 18 名が取り組んだ。参加者は、5 月に府民の森ひよしで、地球環境問題や緑のカーテンの役割を学ぶ講習会に参加したあと、実際に自宅で緑のカーテンを育成し、育成の様子を随時リポートしてもらい、ホームページで紹介した。



ゴーヤの種植えの講習



講習後に自宅で実行

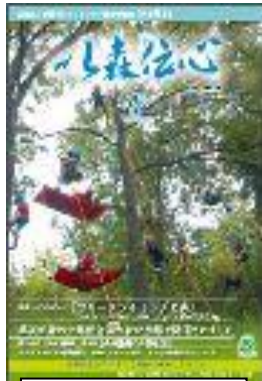


水土里フェスタでの任命式

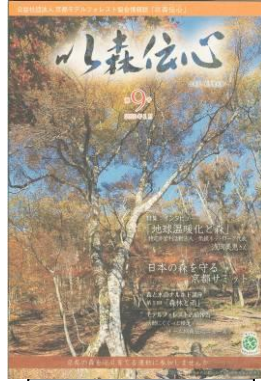
また、10/25 の京都駅ビルイベント「水土里フェスタ」で参加者の報告会と「緑のカーテン大使」の任命式を実施し、イベント中には歩行者に「ゴーヤのたね」を配布して緑のカーテンの啓発を行った。

(4) 広報誌『以森伝心』の発行、HPでの情報発信ほか

- ・年 3 回情報誌を発行し、会員に配布したほか、イベント等で PR した。



第 8 号 (8 月末)



第 9 号 (1 月末)

第 10 号
(3 月末発行)

- ・モデルフォレスト運動紹介ムービーを You Tube にもアップし広く情報発信した。



- ・通常総会(5/26)の記念講演として、JT 生命誌研究館館長の中村桂子氏を招き、「つながりの中に自分がある」と題して、つながりの中で考える生きもの、生きることについて講演をいただいた。

2 森林ボランティア活動の推進

① 京都SKY大学森林体験活動を実施

(4/28、府民の森ひよし)

京都SKYセンターのSKY大学環境学習活動コースの現地研修として森林活動を実施し、受講者等約30名が参加して樹木観察及び間伐を体験した。



② 竹の環プロジェクト開催

(5/10&10/17、京都大学桂キャンパス)

住友生命、京都大学、協会会員や周辺住民等約120名が参加し、京大桂キャンパス内において春・秋の2回にわたり竹林の整備やタケノコ掘り等を実施した。平成19年度から3年目の取組となる。



③ 森林ボランティアリーダー養成講座 (9/6、10/4、11/14、11/15)

企業等による森林づくり活動を推進するため、企業内に森林ボランティアのリーダーを養成するための講座を昨年度に引き続き4回シリーズで開催し、16名が受講した。

第1回目は、森林の講義、間伐実習、野外活動の安全対策について研修、第2回目は、普通救命講習、日本の森林・林業等の講義、第3回目は里山林の利用実習、木材利用施設の見学、ペレットづくり体験、第4回目は広葉樹林の整備会を行った。



間伐の実習



広葉樹林の整備

④ 森の健康診断開催 (10/24、長岡京市西山)

長岡京市西山森林利用保全重点区域において、府民等約30名が参加し、森の健康診断を実施した。分度器や定規など簡単な道具を用いて樹高測定や直径測定等の調査を行い、森林の状態を数値で確認した後、班ごとに調査結果を発表した。

なお、この事業は(財)損保ジャパン環境財団の



CSO ラーニング制度による学生を受け入れ、学生の課題テーマとして取組んだ。

⑤ 京都の伝統文化継承に貢献する森づくり活動実施（12/6&3/14、三井物産社有林）

五山の送り火や鞍馬の火祭で使うマツやコバノミツバツツジの育成、確保のための広葉樹の抜き伐り作業体験を通じて、京都の伝統行事の伝承への貢献と森林整備や木材利用の重要性等への理解を深めるための活動を昨年度に引き続き、大文字保存会、鞍馬火祭り保存会の協力を得て、12/6 には会員約 30 名、3/14 には 20 名が参加して、広葉樹の整備活動を実施した。



⑥ 森林ボランティア活動安全講習会の開催（2/28、府民の森ひよし）



森林ボランティア団体や森づくり活動に取り組む企業等から 20 名が参加して、安全な森林内作業やチェーンソーの使い方等の講習を実施した。

⑦ 森林ボランティアのつどいの開催（3/7、府民の森ひよし）

森づくり活動に関心にあるボランティアや家族連れ 35 名が参加して、バーベキューやダッチオーブン料理を参加者みんなで料理して親睦を深めた後、隣接の南丹市郷土資料館内のかやぶき古民家に場所を移して、森に関するテーマを話題に座談会で交流を深めた。



3 企業等の参加による森林づくり活動の推進

(1) 企業等からの寄付金による森林づくり事業の展開

企業等からの寄付を原資に、京都府森林利用保全重点区域等の森林整備を推進し、森林の公益的機能を確保するため森林づくり基金事業を設けている。21 年度は、それぞれの企業等が参加している森林づくり活動地への寄付（計 8,145 千円）のほか、次の企業等から府内の森林づくりのために寄付をいただき、森林づくり基金運営委員会（12/17 開催）で審議の上、府内の森林整備等に活用した。

寄付者	寄付金額 (千円)	備考
J R 西日本(株)	1,026	2 月現在
京都コープサービス	62	
京都銀行	3,397	
パナソニック	200	

<寄附金による森林づくり基金事業の状況>

事業実施地域	交付額 (千円)	事業実施地域	交付額 (千円)
宇治田原町立川御林山 1 他 1 筆	695	亀岡市東別院町東掛 (2 箇所)	1,592
宇治田原町南御林山 1	1,362	長岡京市浄土谷ヤケ谷	236
亀岡市宮前町神前 (2 箇所)	355	福知山市大江町毛原	510
亀岡市篠町王子西長尾	309	長岡京市奥海印寺楠尾ほか	3,309
南丹市八木町玉ノ井	559	南丹市美山町江和	396
精華町大字東畑ほか	158	南丹市美山町中	91
大山崎町字大山崎小字古城	1,119	京都市右京区梅ヶ畑谷山川西 17	557
宮津市小田	437	和東町大字湯船小字五の瀬ほか	1,152
南丹市美山町宮脇倉ヶ谷	111	京都市比叡山	228

(2) 企業等の参加による森林づくり活動の展開

これまでに府内 26 ヶ所で 28 団体が活動を開始した。

21 年度はオムロン(株)、B A T ジャパン、三洋化成工業(株)、(株)カミッグ、モリカワグループ、京都生活協同組合、サントリーホールディングス(株)（南山城地域）が新たに参加した。



オムロンとの協定調印式



村田製作所の森林保全活動

積水化学の森林保全活動



B A T の活動啓発看板



NTT ドコモのヒノキの間伐



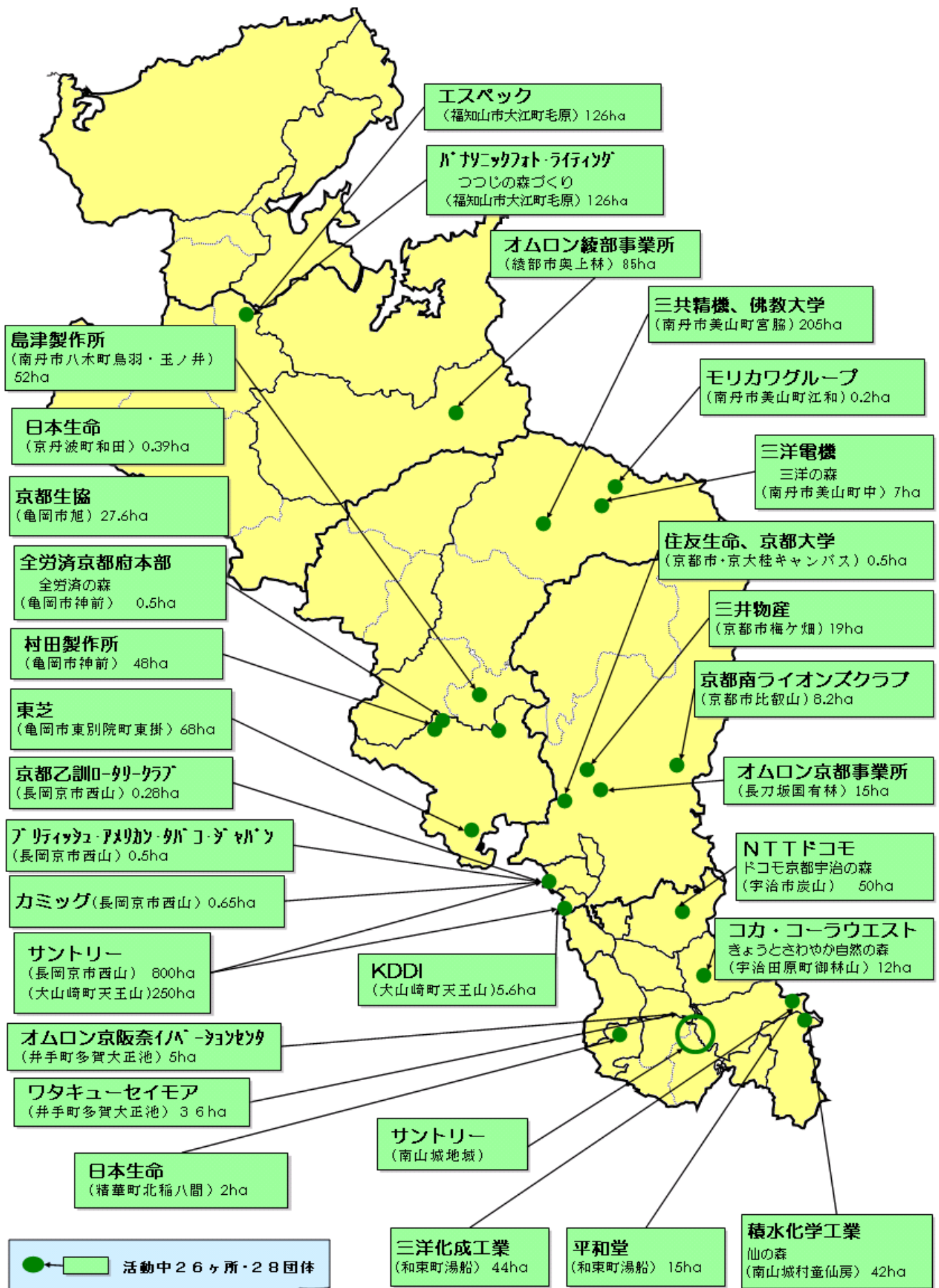
三洋化成工業の子どもの植樹



＜企業等の参加による森林づくり活動の状況＞

日時	企業名	日時	企業名
4月9日	コカ・コーラウエスト(株)	11月8日	コカ・コーラウエスト(株)
4月11日	(株)東芝	11月9日	(株)カミッグ
4月12日	積水化学工業(株)	11月14日	三洋電機(株)
4月18日	三共精機(株)、佛教大学	11月14日	(株)島津製作所
4月18日	(株)村田製作所	11月14日	積水化学工業(株)
6月21日	ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン	11月15日	モリカワグループ
9月29日	(株)平和堂	11月19日	(株)平和堂
10月17日	三共精機(株)、佛教大学	11月21日	三共精機(株)、佛教大学
10月17日	(株)村田製作所	11月21日	(株)東芝
10月17日	住友生命保険相互会社	11月28日	オムロン(株)
10月17日	ワタキューセイモア(株)	12月5日	オムロン(株)
10月31日	コカ・コーラウエスト(株)	12月6日	三井物産(株)
11月1日	三洋化成工業(株)	12月19日	“ニッセイの森”友の会
11月7日	(株)NTTドコモ	3月7日	三共精機(株)、佛教大学

<企業参加の森づくり 実施地域等>



(3) 森林づくり活動の支援

① 森づくりセミナーの開催（2/12、メルパルク京都）



企業や森林ボランティア団体を対象に森づくりについて考えるセミナーを開催し、約 50 名の方に参加いただき、「木のガセネタを伐る〜知っておきたい木材知識〜」をテーマに林知行森林総合研究所研究コーディネータの講演及び京都府産木材認証制度運営協議会と緑の事業体の方から取組を紹介した。

② 企業参加の森林づくり活動事例集を作成

「京都モデルフォレスト運動」に取り組む企業等の活動を紹介するため、活動事例集を発行した。冊子では、企業が手掛ける活動を中心に 22 の事例を紹介しており、協会の主催行事や各種イベントにて配布した。



③ 京都新聞に連載広告を掲載

今年度 28 の企業等にまで広がった企業参加の森林づくり活動を P R し、さらに企業等の参加を促進するため、京都新聞に、「美しい森林づくりの新たな担い手」と題してシリーズ広告を掲載した。

京都モデルフォレスト運動
美しい森林づくりの
新たな担い手 vol.21

三井物産（活動場所＝京都市右京区梅ヶ畑）
代表取締役社長 飯島彰巳

三井物産は全国 73 カ所に約 44,000 ヘクタールの「三井物産の森」を保有し、100 年以上大切に守り続けています。その中の清滝山林を地域の皆さまの森づくり体験の場として、さらに伝統行事である「五山の送り火」「鞍馬の火祭」に必要な薪や松明の材料を提供することで、京都の森と伝統行事を次世代へ繋ぐ活動の一旦を担っていきたくと考えています。

【京都モデルフォレスト運動】とは
京都の森林を守り育てる運動です。
② 京都モデルフォレスト協会
<http://www.kyoto-modelforest.jp/>
©日本財団の助成を受けて掲載しています。

京都モデルフォレスト運動
美しい森林づくりの
新たな担い手 vol.22

京都南ライオンズクラブ（活動場所＝比叡山）
会長 中村良章

今年、結成 45 周年を迎え、その記念奉仕活動として「地球温暖化防止活動」の取り組みを始めました。美しい森づくりを推進する「モデルフォレスト運動」に参加することにより、京都の森林を守り、CO2 を削減し、地球温暖化防止の一助となることを目的としています。現在、比叡山中腹付近で間伐による森林整備を行っています。

【京都モデルフォレスト運動】とは
京都の森林を守り育てる運動です。
② 京都モデルフォレスト協会
<http://www.kyoto-modelforest.jp/>
©日本財団の助成を受けて掲載しています。

京都モデルフォレスト運動
美しい森林づくりの
新たな担い手 vol.23

ワタキューセイモア（活動場所＝井手町大正造）
代表取締役社長 安道光二

企業として、環境への責任である CO2 削減に向け、昨年より井手町大正造周辺における間伐・除伐・下草刈を中心とした、森林保全活動に取り組んでいます。今後も、地元・行政の方々にご支援頂きながら、社員やご家族の皆さんのボランティアを中心に、豊かな自然環境づくりに少しでも貢献したいと考えております。

【京都モデルフォレスト運動】とは
京都の森林を守り育てる運動です。
② 京都モデルフォレスト協会
<http://www.kyoto-modelforest.jp/>
©日本財団の助成を受けて掲載しています。

京都モデルフォレスト運動
美しい森林づくりの
新たな担い手 vol.24

オムロン（活動場所＝長刀坂国有林）
代表取締役会長 立石義雄

長刀坂国有林はオムロンの由来でもある「御室」を流れる鴨川上流にあたり、世界文化遺産貢献の森に指定されています。この貴重な森林が、かつてのアカツツ林の景観を取り戻し、野鳥が訪れる森への再生を目指して、4月21日に「森林の保全に関する協定締結」を行いました。この取り組みを契機として、森林保全活動を通じ、循環型社会の実現に貢献していきます。

【京都モデルフォレスト運動】とは
京都の森林を守り育てる運動です。
② 京都モデルフォレスト協会
<http://www.kyoto-modelforest.jp/>
©日本財団の助成を受けて掲載しています。

京都モデルフォレスト運動
美しい森林づくりの
新たな担い手 vol.25

プリティッシュ・アメリカン・タバコジャパン（活動場所＝長岡京市西山）
社長 ナレッシュ・セディ

プリティッシュ・アメリカン・タバコは、世界 180 カ国という、まさに地球規模で事業を展開する企業として、地球環境の保全に取り組んでいます。日本では、社員からの「目に見える社会貢献活動」という声を踏まえ、地球温暖化防止に向けて、京都モデルフォレスト協会を通して森林保全協定を締結し、BAT ジャパンの森を設立しました。

【京都モデルフォレスト運動】とは
京都の森林を守り育てる運動です。
② 京都モデルフォレスト協会
<http://www.kyoto-modelforest.jp/>
©日本財団の助成を受けて掲載しています。

< 三洋化成工業を 3/28 に掲載予定 >